

患者さんとその保護者の方へ

当科では、潰瘍性大腸炎の過去の治療・検査結果について後方視的に調査を行っております。患者さんのデータを用いて行いますが、患者個人のお名前や個人を特定できる情報が公表されることは一切ありません。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

研究課題名	当院における潰瘍性大腸炎の治療内容の評価と今後の治療法の検討
研究責任者	内科 有明千鶴
研究目的と意義	我が国の潰瘍性大腸炎の患者数は約 17 万人（平成 26 年度）で近年 10%/年程度の増加傾向のある疾患です。血便・下痢・腹痛などの症状で市中病院を初診することが多いですが、病状によっては免疫調節薬や生物学的製剤、手術など、高度の医療が必要とされる場合もあり、初期治療が非常に重要です。当院での過去の治療内容について振り返り、今後の潰瘍性大腸炎治療をより良いものにするを目的としています。
調査対象	2017 年 10 月から 2020 年 9 月までに、当院で潰瘍性大腸炎の治療を受けた患者さん
研究方法	電子カルテに記載のある診療記録と検査データを利用します。
研究期間	2020 年 12 月
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者さまを直接特定できる個人情報（イニシャル、生年月日、当院 ID など）は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
お問い合わせ先	この研究に関して新たに患者さんにいただくことや負担は特にありません。本研究への参加を辞退される場合は、いつでもご遠慮なく研究責任者までご連絡ください。参加を辞退されても患者さんが診療の上で不利な扱いをうけることはありません。 お問合せ先：健性病院 内科 研究責任者：有明千鶴 電話番号：0172-55-7717
備考	